

2027 年度
吉祥寺湧水中学校 模擬入学試験問題

＜ 社 会 ＞

注意事項^{じこう}

下の注意をよく読んでください。

1. 始まりの合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は 1 冊、解答用紙は 1 枚です。解答用紙は問題冊子の中にはさみ込んであります。
3. 机の上には受験票と筆記用具以外のものを置かないでください。
4. 試験時間は 40 分間です。
5. 問題は 1 から 4 まであります。
6. 問題の内容についての質問はできません。
7. 困ったことがあったら、静かに手を挙げてください。
8. 終わりの指示があったら、すぐに筆記用具を置き、解答用紙を裏にして、問題冊子の上に置いてください。

- 1 次の水に関する文章を読み、(1)～(7)の問いに答えなさい。

人間が生きていく上で、最も欠かせない資源の1つが「水」です。
日本人は、弥生時代ごろから①川の近くにムラをつくり、生活をすることが多くなりました。

江戸時代になると、大都市の住民に川の水を配るための水道がつくられました。
さらに明治時代から現代にかけて、川や湖の水にまじっているゴミを取り除いたり、消毒したりして安全に飲める水へと変える（X）という施設や、使い終わって汚れた水をきれいに処理して再び自然へと戻す（Y）という施設のように、現代の健康で清潔な暮らしに欠かせない仕組みが次々と整えられていきました。

また、水は地球の気候とも深く関わっています。現代の都市では、アスファルトやコンクリートで、地面から水が蒸発しにくくなったことなどが原因で、②都市の中心部の気温がまわりの地域よりも高くなってしまう現象がみられ、大きな課題となっています。この高くなった街の気温を下げるために、スプリンクラーで水をまいたり、昔ながらの「打ち水」を行ったりして、水の持つ力を活かす工夫も行われています。

さらに、水は私たちの家庭だけでなく、さまざまなモノをつくり出す工場でも③工業用水として大量に使用されています。
そして、日本はまわりを豊かな「海」で囲まれた島国です。④海は日本の防衛上重要な役割を果たして、日本の歴史を左右したり、⑤貿易・輸送のあり方などに決定的な影響を与え続けたりしています。

- (1) 下線部①の理由として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 人間の体にとって毎日の水分補給は欠かせないため、暮らしに必要な飲み水を簡単に手に入れる必要があったから。
- イ 大陸から伝わった稲作を平野で行うには大量の水が必要なため、川の水を田畑に引ける場所が必要だったから。
- ウ 当時は陸上の道路が十分に整っていなかったため、人や物資を運ぶ交通ルートとして、河川が必要だったから。
- エ 地面が湿っていてぬかるみやすい川の近くの方が、米をしまっておくための高床倉庫の仕組みをうまく活かしたから。

- (2) 文章中の空欄（ X ）と（ Y ）にあてはまる施設として最も適切なものを、それぞれのア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

（ X ）にあてはまるもの

ア：浄水場 イ：ダム ウ：下水処理場 エ：貯水池

（ Y ）にあてはまるもの

ア：浄水場 イ：ダム ウ：下水処理場 エ：貯水池

- (3) 下線部②の現象を何というか答えなさい。
- (4) 下線部③のように、水は生活するためだけでなく工業用水としても使用されます。工業用水の使われ方として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 火力発電所では、発電する際に高温になった機械を冷やすために、水を使用する。

イ 製鉄所では、鉄を冷やして固めるために水を使用する。

ウ 製紙工場では、パルプから紙をつくる過程で水を使用する。

エ 化学工場では、石油を薄めてガラスをつくるために水を使用する。

- (5) 下線部④に関する内容について、誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 日本は海に囲まれているため、外国の軍隊が兵士や馬、食料を一度に移動させることは難しく、陸続きの国々に比べて外国から国を守る上で有利だった。

イ 鎌倉時代に元が攻めてきた際、激しい嵐が吹き荒れて多くの敵船が沈没したことは、日本が国を守る上で有利に働いた。

ウ 船を安全にとめられる場所が限られているため、外敵が上陸してくる地点を予測しやすく、国を守る上で有利だった。

エ 海は陸上の道路と違って障害物がないため、元の軍隊は日本へ攻めてくる際に船の中に飲み水を積む必要がなく、そのぶん多くの兵士や武器を効率よく運ぶことができた。

- (6) 下線部⑤について、航空機や高速道路が整備された現代でも、輸送手段に「船」が多くの場合で選ばれます。表に記載された航空機・船の主な貨物を比較し、船がどのようなことに優れているかを説明しなさい。

	貨物内容	一便あたりの積載量
航空機	半導体などの電子部品、医薬品、自動車の部品、衣類など	約 50t ～ 130t
船	石油製品、金属、砂利、石材、石炭、セメントなど	約 5 万 t ～ 20 万 t

- (7) 世界には、「安全な水が十分に手に入らない」地域がいまだに多く存在します。もし、私たちの生活で「水がない、もしくはきれいな水がない」状態になったとき、どのような深刻な課題が生じると考えられますか。「生活する」「ものをつくる」「守る」「冷やす」のうち、2つ以上の観点から、あなたの考えを説明しなさい。

2 次のAさんとBさんの会話を読み、(1)～(7)の問いに答えなさい。

A：今度、家族で四国地方に旅行に行くことになったんだ！

B：いいな！四国のどこに行くの？

A：徳島県に行くよ！①神戸市から車で2時間ぐらいで行けるから、アクセスもすごく良いよ！

B：意外と関西から行きやすいね！四国って行ったことがないんだけど、どんな特徴があるの？

A：調べてみたら、四国でも県によって②農業の特徴や、③気候に違いがあるみたいなんだ。

B：なるほど。気候の違いが、それぞれの県の農業の特色にも影響を与えているのかもね。

A：うん、そうだと思う！あと四国八十八ヶ所とか、意外と歴史も有名みたい！

B：四国八十八ヶ所ってなに？

A：現在の香川県出身の、④空海っていう有名なお坊さんゆかりの八十八ヶ所のお寺のことだよ。他にも徳島県の阿波踊りなど、昔からある盆踊りも有名だね。

B：四国って、見所がたくさんあるんだね！しかも、⑤ご当地キャラクターも結構いるんだね！

A：そうだね！各地の特産品や観光地などをテーマにしたキャラクターがいるね！

- (1) 下線部①の理由は、「兵庫県神戸市と淡路島を結ぶ橋」と「淡路島と徳島県鳴門市を結ぶ橋」の開通にあります。開通した橋のそれぞれの組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

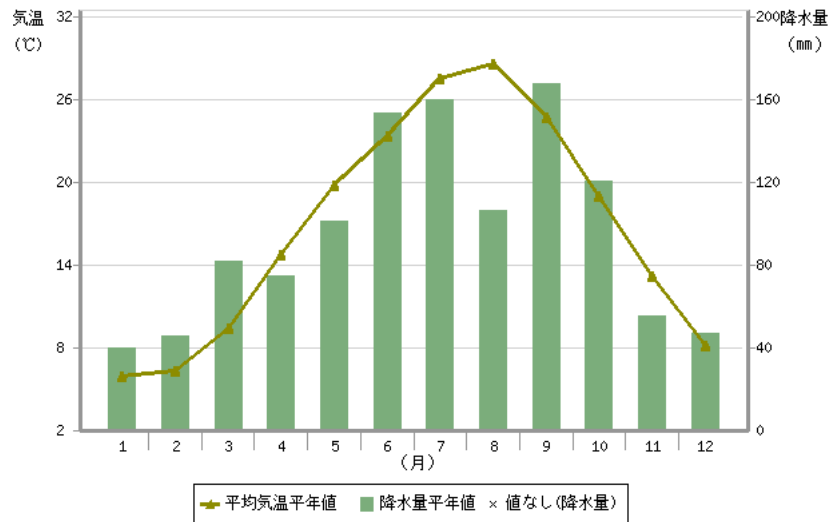
	兵庫県神戸市-淡路島を結ぶ橋	淡路島-徳島県鳴門市を結ぶ橋
ア	瀬戸大橋	大鳴門橋
イ	大鳴門橋	瀬戸大橋
ウ	明石海峡大橋	大鳴門橋
エ	大鳴門橋	明石海峡大橋

- (2) 下線部②について、現在の四国地方の農業の特徴として、誤っているものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 愛媛県ではみかんの他にも、いよかんやデコポンを栽培している。
 イ 高知県では、冬でも温暖な気候を利用し、ビニールハウスを使ったナス、ピーマンなどの促成栽培が行われている。
 ウ 徳島県では、高い標高により生まれる涼しい気候を活かし、レタスなどの高原野菜の栽培が県内全体で行われている。
 エ 香川県の小豆島では、瀬戸内の気候を利用してオリーブを栽培している。

- (3) (1)の橋2つが開通したことにより、人々の生活にはどのような変化が起こったのか、「農業」の視点から答えなさい。

- (4) 下線部③について、下記のグラフは香川県（高松市）の平年の気温と降水量を表したものです。このグラフから読み取れる気候の特徴と香川県の暮らしについて述べた文として最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



1991年～2020年の高松市の気温と降水量（気象庁HPより引用）

- ア 年間を通して降水量が少なく水不足になりやすいため、吉野川から水を引く用水路を作ったり、ため池を利用したりして農業を営んでいる。
- イ 年間を通して降水量が少なく冬も温暖な気候のため、プロ野球のキャンプ地として有名であり、多くの球団が毎年訪れる場所になっている。
- ウ 年間を通して降水量が多く、県内に吉野川という大きな川が流れているため、水不足に悩む周辺の地域に水を供給している。
- エ 年間を通して降水量が多く水田稲作には向かないが、かわりに水をあまり必要としない小麦が育ちやすいため、特産品としてうどんが有名になった。
- (5) 下線部④の空海に関する記述について、正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 唐から密教を持ち帰り、真言宗という宗派を開いた。
- イ 唐からきた僧で、日本の僧の制度を整え、奈良に唐招提寺を開いた。
- ウ 現在の滋賀県にある比叡山に、延暦寺という寺院を建てた。
- エ 聖武天皇に命じられた大仏づくりに参加し、僧として最高の位をあたえられた。

- (6) 空海の教えは、日本の仏教に大きな影響を与えました。その後、鎌倉時代には、太鼓をたたいて「南無阿弥陀仏」と唱えながら踊る「踊り念仏」が広まりました。この、踊り念仏を広めた「宗派」と、それを開いた「人物」の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

	宗派	人物
ア	時宗	いっぺん一遍
イ	時宗	しんらん親鸞
ウ	一向宗	一遍
エ	一向宗	親鸞

- (7) 下線部⑤について、四国のご当地キャラクターを、あなたが新しくつくることになりました。あなたの考えるキャラクターの名前と、その名前にした理由とそれが四国にとってどのような役割を果たすのかを書きなさい。ただし、理由に関しては、「気候」「交通」「農業」「歴史・伝統」のテーマの中から2つ以上選び、その特徴と関連づけて答えなさい。

【例】

《キャラクター名》：みかんサン

《選んだテーマ》：「気候」「農業」

《理由》

瀬戸内海側は、1年を通して「気候」が温暖で晴れの日が多いという特徴があります。

この気候を活かして、愛媛県などを中心にかんきつ類の「農業」がとても盛んで、みかんの生産量が日本トップクラスだからです。

《役割》

このキャラクターが、四国のあたたかい気候ではぐくまれた美味しい農産物を全国にアピールすることで、四国の農業を元気にし、たくさんの観光客を呼び込む役割を果たします。

3 次の会話を読み、(1)～(7)の問いに答えなさい。

先生：「みなさんは普段、東京などの大都市に暮らしたり、観光で訪れたりしたときに、人や建物、自動車がとても多いなと感じることはありませんか？ 実は、昔の日本は人口の多くが農村に住んでいて、農業を中心に暮らしていました。それが、ある歴史的な出来事をきっかけに、『農村から都市への人口移動』が一層進んだのです」

ゆうとさん：「教科書で習いました！①18世紀にヨーロッパである大きな変化が起き、工場でたくさんの製品を作れるようになったことで、社会の仕組みがガラリと変わったんですね」

先生：「その通りです。②日本でも明治時代以降、同じような変化が起こり、それによって多くの人々が働く場所を求めて農村から都市へと移動するようになりました。特に③1950年代半ばからの日本の経済の急激な発展は、都市の姿をさらに大きく変えることとなります」

さくらさん：「大都市にたくさんの人や会社が集まることで、日本はとても便利で豊かな国になったんですね」

先生：「そうですね。しかし、狭い地域に人や建物が集中しすぎることは、良いことばかりではありません。現代の東京などの大都市では、④子育てに関する問題や、⑤大きな災害が起きたときのリスク、そして⑥昼と夜で街の人口が激しく変わることによる新たな課題など、さまざまな『都市の問題』に向き合わなければならなくなっています。これからは、⑦最新のデジタル技術などを活用して、これらの課題を解決していく新しい社会づくりが求められているのです」

- (1) 下線部①のような、工業が大きく発達し、人々の生活を大きく変えた出来事を何というか答えなさい。

- (2) 下線部②のように、「農村から都市への人口の移動」が起きた背景について説明したものとして、最も適切なものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 都市で工業が発達したことで、働く場所を求めて農村から移動する人が増え、農村では不景気などで生活に必要なお金を得るために、土地を売って都市の工場の労働者になる人が増えたから。
- イ 農村の技術が進歩して衣類や肥料がすべて自給自足できるようになったため、農業に必要なくなった労働者がみんな労働組合をつくり、都市へ観光に出かけるようになったから。
- ウ 都市の工場で働く労働者の賃金が非常に高く、労働環境も安全だったため、農村で地主をしていた豊かな人々がこぞって工場を買い取るために都市へ移住したから。
- エ 地主に払う小作料の負担が昔よりも軽くなり、農村の暮らしがとても豊かになったため、お金に余裕ができた農民たちが都市へ行って新しい会社を次々におこしたから。

- (3) 下線部③の出来事を何というか答えなさい。

- (4) 下線部④の『子育てに関する問題』の1つに、保育園に子どもを預けたくても預けられない待機児童問題があります。これが起こってしまう理由を「人口」の観点から説明したものとして最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

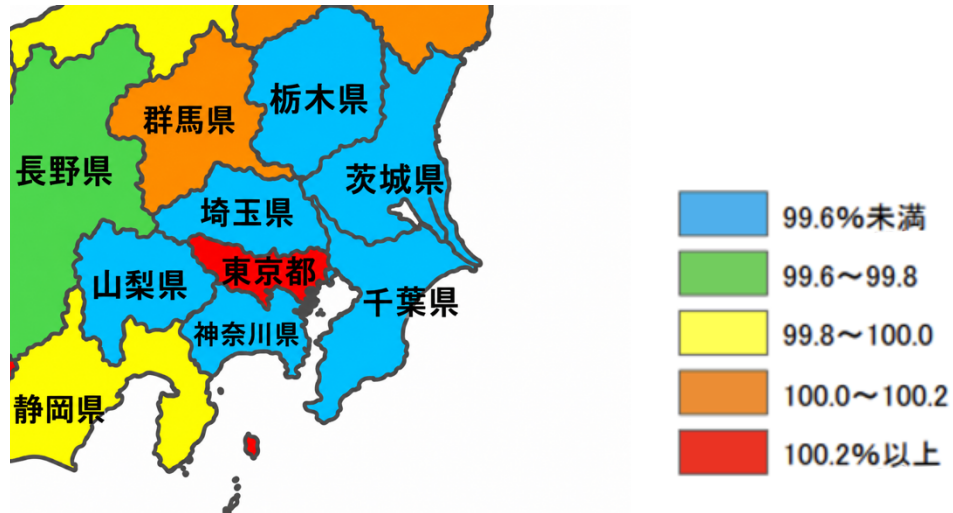
- ア 都市では子育て世代が多く集まる地域があり、保育園を利用したい人の数に対して、保育園の定員や保育士数が十分でない場合があるから。
- イ 大都市でも子どもの数は全国と同じように激減しているため、保育園の数が余っているから。
- ウ 都市の人口が増加したことで、同居する祖父母に子育てを手伝ってもらえる家庭が急に増え、保育園に子どもを預ける必要がなくなったから。
- エ 都市の人口が増加した結果、経済的に余裕ができて平日に働く必要のない家庭が急増し、保育園ではなく家庭だけで子どもを育てる生活スタイルが主流になったから。

- (5) 下線部⑤のように、大都市に建物や人口が集中することで発生する「災害時のリスク」について説明したものとして、誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 土地がせまい都市部に多くの家やビルが密集して建てられた結果、大地震が起きたときに火災がまわりの建物へ次々と燃え広がりやすくなる。
- イ 都市の限られた道路に多くの自動車やバスが集中して利用されている結果、災害時に道路が大渋滞^{じゅうたい}を起こし、消防車や救急車などの緊急車両が現場に到着するのが遅れてしまう。
- ウ 都市のせまい地域に急激に多くの人が移り住んだ結果、学校の体育館などの避難所^{ひなんじょ}の数が住民の数に対して足りなくなり、災害時に全員が避難所に入りきれなくなる。
- エ 都市部では住民が流出して高齢者ばかりになり、災害が起きたときに避難所を運営するための人員が不足してしまう。

- (6) 下記の図は、下線部⑥を表す令和2年の昼夜間人口比率です。図から読み取れることと、各地域の課題について記載しているものの中で、最も適切なものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

図



(総務省統計局 HP より引用)

- ア 東京都は昼夜間人口比率が最も高く、昼間は他の県から多くの人が仕事や学校のために移動してきていることが読み取れる。そのため、朝や夕方の通勤・通学ラッシュによる交通の混雑が課題となっている。
- イ 埼玉県、千葉県、神奈川県は昼夜間人口比率が100%を超えており、東京都に比べて昼間の人口が多い。これは、これらの県が東京都のベッドタウンとしての役割を終え、新しいビジネスの中心地として急速に発展しているからである。
- ウ 神奈川県や千葉県などのまわりの県は、昼夜間人口比率が100%未満であるため東京都から多くの人が仕事や買い物のために毎日移動してきていることが読み取れる。
- エ 東京都は昼夜間人口比率が100%未満となっており、昼間に多くの「人口」が外へ流出している。これは企業や学校がまわりの県へ分散したためであり、東京都の夜の静かさに比べて昼間の過疎化が課題となっている。

- (7) 本文や資料、これまでに見聞きしたことをもとに、あなたが感じる、いまの「東京」の課題を1つ書きなさい。
- また、なぜその課題が起こるのかを、「人口」「職業」「環境」「交通」「防災」「生活」の視点の中から関連するものを1つ以上選んで考え、説明しなさい。
- さらに、下線部⑦のように、いまあるデジタル技術（AI やインターネット、ロボットなど）を「これからどのように活用すれば、その課題を解決できそうか」というあなたの考えを具体的に書きなさい。

- 4 下の文章を読み、(1)～(7)の問いに答えなさい。

現在、私たちの身のまわりには、スマートフォンやパソコン、衣服など、数多くの外国製品があふれています。日本はこれまで、中国に工場や貿易を大きく集中させることで、安くて便利な製品を大量に輸入し、豊かな暮らしを維持してきました。

しかし近年、世界の国々を取り巻く情勢や経済の仕組みが変化するなかで、中国だけに頼り続ける仕組みは見直しを迫られています。日本の企業の間でも、タイやベトナムなどの①東南アジアの国々へ新しく拠点を広げる動きに注目が集まるようになりました。特にこれらの国々では、②大河川の河口付近を中心に、多くの工場が進出しています。このような、中国に加えて別の国にも生産拠点を分散させる戦略は「③チャイナ・プラス・ワン」と呼ばれています。

その一方で、長年にわたり築かれてきた貿易のつながりや現地の状況から、日本経済にとって中国は簡単には関係を切り離せないという複雑な現実もあります。これからの日本企業は、変化を続けるアジアの国々とどのように関わっていくべきなのでしょう。

- (1) 下線部①の東南アジアの位置として正しいものを、資料1のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

資料1



本校作成（生成 AI を使用）

- (2) 下線部②には、川が運んできた土砂が積もってできた、平らで広大な土地が広がっています。このような地形が、生産拠点に選ばれる理由について述べた文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 土地が平らで広大なため、大きな工場や、モノを運ぶための道路をつくりやすいから。

イ 河口付近に整備された港を利用し、船を使って日本や世界へ製品を輸出しやすいから。

ウ 標高が高い山がちな地形で一年中涼しいため、エアコンなどの電気をあまり使わずに工場を動かすことができるから。

エ 大都市が形成されやすく、工場で働く労働者を確保しやすいから。

- (3) 下線部③の主な移転先となっている東南アジアの国々は、経済や安全保障の面で協力するために独自の地域協力組織を結成しています。この組織のアルファベット5文字の略称を書きなさい。

- (4) 資料2は、2013年から2023年の日本企業が現地で雇う「製造業の作業員の月給（平均）」の変化を示したものです。資料の特徴を読み取り、日本企業が中国だけに工場を置き続けることが難しくなってきた理由を、東南アジア3国と中国の月給を比較しながら、説明しなさい。

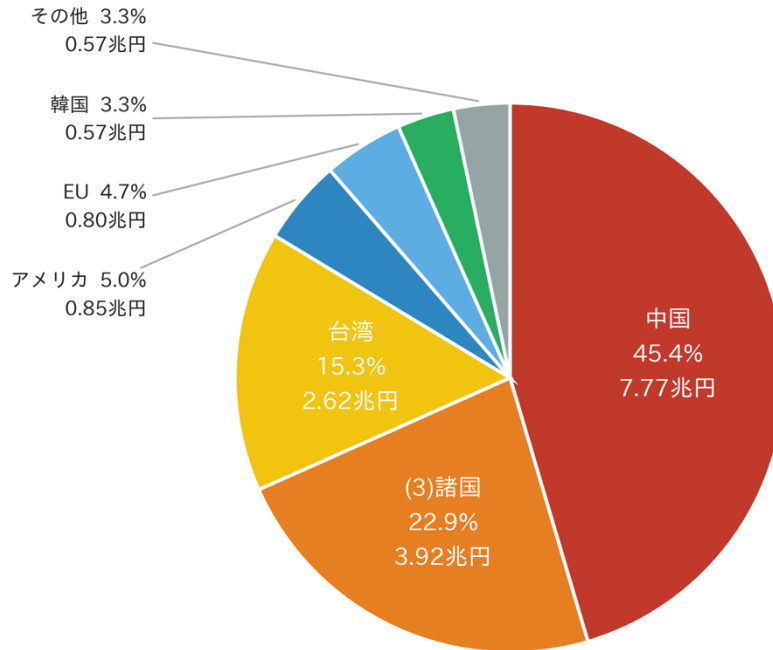
資料2 製造業作業員の月給（平均）（単位：ドル）

国名	2013年	2019年	2023年
ベトナム	162	236	273
インドネシア	234	348	377
タイ	366	446	410
中国	375	493	576

JETRO HP を基に作成

- (5) 下記の資料は、2025 年における日本の「電気機器」の国・地域別輸入額と割合を示したものです。このグラフから読み取れる事柄として最も適切なものを、次のア～エの中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

2025 年 日本の電気機器輸入額の国・地域別構成



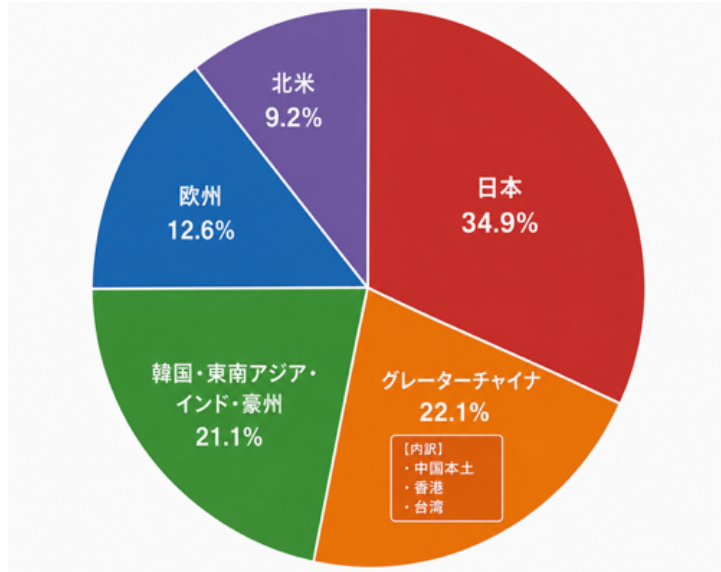
財務省貿易統計データをもとに作成 (e-Stat 品目別国別表 2025 年・輸入・HS85 類)

※EU は加盟 27 か国、(3)は加盟 11 か国の合計

- ア 工場を東南アジアへ分散させる動きは見られるものの、中国からの輸入の割合は(3)諸国と比べても 2 倍近くに達しており、日本にとって中国は電気機器の最大の輸入相手国であることがわかる。
- イ 「チャイナ・プラス・ワン」を進めた結果、現在では(3)諸国からの輸入の割合が中国を完全に追い抜いて最大となっている。
- ウ 日本が輸入する電気機器は、アメリカと EU からの輸入の割合を合わせると、全体の半分以上を占めている。
- エ 中国・(3)諸国・韓国といったアジアの国や地域からの輸入の割合をすべて合わせても、アメリカ一国からの輸入の割合に届かない。

- (6) 下記の円グラフは、衣料品企業 A 社の主力ブランド事業における地域別売上収益の内訳（2025 年 8 月期）を示したものです。このグラフから読み取れる内容として最も適切なものを、次のア～エの中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

主力ブランド事業の売上収益合計：約 2 兆 9,362 億円



A 社「2025 年 8 月期 決算サマリー」の国内・海外の主力ブランド事業の売上収益を基に作成。

- ア 工場の移転先として注目されている東南アジアの国々などを含む「韓国・東南アジア・インド・豪州」の売上は、中国本土を含む「グレートチャイナ」の売上を追い抜いている。
- イ 中国本土を含む「グレートチャイナ」の売上は、この事業では「北米」の 2 倍以上であり、欧州と比べても、中国を中心とする地域の売上規模が大きくなっている。
- ウ 「グレートチャイナ」の売上は全体の数%程度にとどまっており、日本企業にとって中国周辺の市場はほとんど価値がない。
- エ 最も売上が高い地域は中国本土を含む「グレートチャイナ」であり、日本国内の売上を大きく上回っている。
- (7) 「チャイナ・プラス・ワン」の戦略をとる日本企業があるのはなぜですか。これまでの文章や設問、資料を踏まえ、中国との関わり方と、東南アジア諸国との関わり方の双方に触れて書きなさい。